

広島県「グリーンボンド（環境債）」へのE S G投資について

株式会社やまだ屋（代表者名中村靖富満、以下「当社」という）は、このたび、広島県が発行するグリーンボンド（広島県令和4年度第7回公募公債（グリーンボンド・5年）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kennseitakarakuji/greenbond.html>

グリーンボンドは、企業や地方公共団体等が、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業等（いわゆるグリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券です。

本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）の「グリーンボンド原則」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン（2022年版）」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion：SPO）を取得しています（SPO発行者：株式会社日本格付研究所（JCR））。

本債券発行による調達資金は、広島県が取り組む「漁場環境の保全」、「県有施設の照明のLED化」等の、環境改善効果のある事業に充当される予定です。

引き続き、当社は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、本債券をはじめとしたESG領域における投融資を一層推進してまいります。

【本債券の概要】

銘柄 広島県令和4年度第7回公募公債（グリーンボンド・5年）
年限 5年
発行額 50億円
発行日 2023年12月20日